

教育研究業績書

2017年05月29日

所属：演奏学科

資格：准教授

氏名：大森 地塩

研究分野	研究内容のキーワード
学位	最終学歴
法学士, 芸術学士	京都市立芸術大学 音楽学部 声楽専攻 卒業

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要

1 教育方法の実践例		
1. 宗教音楽研究（専攻科）	2014年～現在	音楽学部専攻科声楽専修の学生対象：西洋音楽の根底をなすキリスト教を学び、その関連する音楽を実践的に学習する。ヘンデル作曲「メサイア」バッハ作曲「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」ハイドン作曲「天地創造」「四季」メンデルスゾーン作曲「エリア」「パウロ」など、テキストの英語、ドイツ語のディクシオンに注意して指導する。
2. 声楽演奏研究ⅢB	2013年9月1日～現在	音楽学部演奏学科4年生対象の授業：バロック時代の作品ベルゴレージ作曲「スタバト・マーテル」ヘンデル作曲オペラアリアを学習し、弦楽四重奏の伴奏で歌唱できるようにして、授業で演奏する。またバロックの様式にあった歌唱を指導する。
3. 合唱	2012年4月1日～現在	音楽学部1～3年生の演奏学科、応用学科の学生を対象に授業を行う。発声のトレーニングを前半に行う。定期演奏会は混声の曲を演奏するため女声2部を学習するが、男声との少ない合わせで対応できるようにする。
4. 合唱指導法	2012年4月～現在	音楽学部演奏学科4年生を対象の授業：読譜能力と指導力を高めるため、短い時間で楽譜を理解し、指導する能力を養う。毎週、新曲に取り組み、どの様に指導したら指導者の意図が伝わるか、また効果的に時間を使えるかを教える。
5. 歌唱・合唱指導法	2012年4月～現在	音楽学部応用音楽学科3年生対象：学生ができる発声のトレーニングを、各自見つけるよう指導する。卒業後、多様な要求に答えることができるよう柔軟な指導を学習させる。また、読譜能力向上のため、毎週課題（新曲）を与える。
6. 合唱の楽しみ。合唱表現	2004年4月～現在	全学共通教育科目：合唱に必要な読譜能力を高めるため、階名で歌えるようにする。毎回歌唱に必要な発声のトレーニングも行う。他の声部を聞きながら歌う能力を養う授業を行う。
7. 副科声楽実技	1991年4月1日～現在	音楽学部演奏学科ピアノ専修1年生から3年生対象：発声のトレーニングを行い、健康で自然な歌唱ができるよう指導する。1年生は、イタリア歌曲を中心に、2年生からは、イタリア以外の歌曲、アリアを指導する。ピアノ専修の学生も声楽専修と同じようにディクシオンに留意して歌唱するよう指導する。
8. 主専実技	1991年～現在	音楽学部演奏学科声楽専修1年生から4年生対象：歌唱に必要な発声のトレーニングを全学生に行う。この方法は、健康で自然な声で歌唱することを目指し、その積み重ねにより、高度なテクニックを得られる。1年生で始めるイタリア歌曲、2年生はドイツ歌曲、3年生は日本歌曲とそれぞれの言葉のディクシオンに留意し歌唱できるよう指導する。
9. 声楽実技	～現在	音楽学部応用音楽学科1, 2年生対象：発声のトレーニングを行い、歌唱のためのテクニックを習得させる。ピアノの弾き歌いは、それが社会に出たとき役に立つよう、対象を意識し演奏できるよう指導する。

2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 高等学校二種免許	1984年03月	音楽
2. 中学校一種免許	1984年03月	音楽

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
3 学術論文				
1. 音楽学部教職課程履修者に対する声楽教育の取り組み	共	2017年3月29日	武庫川女子大学 学校教育センター年報 第2号 2017	教科に関する科目・合唱
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
3. 総説				

4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
1. 第48回 武庫川女子大学音楽学部定期演奏会		2015年12月17日		定期演奏会に於いてA.ブルックナー作曲「詩篇150番」「テ・デウム」を指揮する。
2. 第47回 武庫川女子大学音楽学部定期演奏会		2014年12月14日		定期演奏会に於いてA.ドヴォルザーク作曲「スターバト・マーテル」を指揮する。
3. 第46回 武庫川女子大音楽学部定期演奏会		2013年12月14日		定期演奏会に於いてロッシーニ作曲「スターバト・マーテル」を指揮する。
4. Vivava Opera Company オペラ公演「ロデリンダ」		2013年09月15日		「ロデリンダ」ヘンデル作曲：日本初演 指揮、演出、制作する。
5. 第25回宝塚混声合唱団音楽会		2013年07月23日		バッハ作曲「ヨハネ受難曲」を指揮する。
6. 第45回 武庫川女子大学 音楽学部 定期演奏会		2012年12月1日		定期演奏会に於いて S.ドブロゴス作曲「レクイエム」を指揮する。
7. Vivava Opera Company オペラ公演「ラダミスト」		2012年09月30日		「ラダミスト」ヘンデル作曲：日本初演 指揮、演出、制作する。
8. 第24回宝塚混声合唱団音楽会		2012年07月		バッハ作曲「マタイ受難曲」を指揮する。
9. Vivava Opera Company オペラ公演「ロードペトとダミーラの運命」		2011年10月		P. A. ツィアーニ作曲のオペラを現代世界初演 指揮、演出、制作する。
10. 第23回宝塚混声合唱団音楽会		2011年07月		アルヴォ・ベルト作曲 「テ・デウム」「ベルリン ミサ」 ステイーヴ・ドブロゴス作曲 「レクイエム」を指揮する。
11. Vivava Opera Companyオペラ公演「ロターリオ」		2010年09月		「ロターリオ」ヘンデル作曲：日本初演 指揮、演出、制作する。
12. 第22回宝塚混声合唱団音楽会		2010年07月		「パウロ」メンデルスゾーン作曲 オーケストラ：アンサンブル・ムジカ・アニマ 指揮する。
13. Vivava Opera Companyオペラ公演「オルランド」		2009年09月		「オルランド」ヘンデル作曲：日本初演 指揮、演出、制作する。
14. 第21回宝塚混声合唱団音楽会		2009年07月		「レクイエム」ラインベルガー作曲 「ゴスペル・ミサ」ロバート・レイ作曲
15. Vivava Opera Companyオペラ公演「トロメーオ」		2008年09月		「トロメーオ」ヘンデル作曲日本初演 指揮、演出、制作する。
16. 第20回宝塚混声合唱団音楽会		2008年07月		「エジプトのイスラエル人」ヘンデル作曲 オーケストラ：アンサンブル・ムジカ・アニマ を指揮する。
17. Vivava Opera Companyオペラ公演		2007年09月		「イメネーオ」ヘンデル作曲 日本の団体での初演 指揮、演出、制作する。
18. 第19回宝塚混声合唱団音楽会		2007年07月		「Kantate Nr. 21.」J. S. バッハ作曲

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
19. Vivava Opera Companyオペラ公演「デイダミア」		2006年09月		「Dixit Dominus」 「Dettinger Te Deum」ヘンデル作曲 オーケストラ：アンサンブル・ムジカ・アニマ 指揮する 「デイダミア」ヘンデル作曲日本初演
20. 第18回宝塚混声合唱団音楽会		2006年08月		「エリヤ」メンデルスゾーン作曲 オーケストラ：大阪シンフォニカーを指揮する。
21. Vivava Opera Companyオペラ公演「アルチーナ」		2005年09月		アルチーナ」ヘンデル作曲日本初演 指揮、演出、制作する。
22. 第17回宝塚混声合唱団音楽会		2005年04月		どちりなきりしたん：千原英喜作曲 「テ デウム」オットー・オルソン作曲
23. 第16回宝塚混声合唱団音楽会		2004年07月		「Requiem」ジョン・ラター作曲 「五つの黒人霊歌」マイケル・ティペット作曲
24. Vivava Opera Companyオペラ公演「ロンバルディア王フラヴィオ」		2004年05月		「ロンバルディア王フラヴィオ」ヘンデル作曲：日本初演 指揮、演出、制作
25. 第15回宝塚混声合唱団音楽会		2003年08月		「Stabat Mater」ドヴォルザーク作曲 オーケストラ：大阪シンフォニカーを指揮する。
26. Vivava Opera Companyオペラ公演「ディドとエネアス」		2003年06月		「ディドとエネアス」パーセル作曲指揮、制作する。
27. 第14回宝塚混声合唱団音楽会		2002年07月		「方舟」木下牧子作曲 「Vesperae solemmes de Confessore」モーツァルト作曲を指揮する。
28. Vivava Opera Companyオペラ公演「オルフェオとエウリディーチェ」		2002年06月		「オルフェオとエウリディーチェ」グルック作曲 指揮、演出、制作
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2014年08月24日	香川ジュニア音楽コンクール 声楽部門審査